

「Kodak EasyShare P880」アップデート手順

P880102.dmg (Mac 用)

P880 カメラのファームウェアを正しく更新するには、次の指示に従ってください。

カメラの設定

- 1.更新中はバッテリーが十分に充電されていることが **重要** です。
ファームウェアの更新中に電源がなくなると、カメラが操作不能になる場合があります。
カメラにフル充電されたバッテリーを入れてください。
- 2.更新を開始する前に、カメラの内蔵メモリーまたはメモリーカード内の画像をコンピュータに保存します。

ファームウェアファイルのカメラへのコピー

- 1.ファームウェアをダウンロードするには、[**P880102.dmg**] をクリックします。

ほとんどの Web ブラウザでは、Kodak の Web サイトから自動的にファイルが展開およびデコードされます。ブラウザから自動的にファームウェアファイルがデコードされない場合は、手動でデスクトップに保存します。作成されるファームウェアファイルの名前は、**P880102.FW** になります。

- 2.このファームウェアファイル、**P880102.FW** をカメラにコピーします。SD/MMC カード用のメモリーカードリーダーをお持ちのすべての Mac OS ユーザーは、SD カードまたはマルチメディアカードにコピーします。Mac OSX のユーザーは、EASY SHARE ソフトウェアを使用してカメラの内蔵メモリーに直接コピーすることもできます。お使いの環境に応じて、次に説明するいずれかの方法を選択します。

1. SD/MMC メモリーカードリーダーを使用する方法（すべての Mac OS）

- 1.SD/MMC メモリーカードからすべてのファイルを削除します。
- 2.SD/MMC メモリーカードを、カードリーダーに装着します。
- 3.デスクトップの [カードリーダー] アイコンをダブルクリックします。
4. system フォルダがあることを確認します。 system フォルダがない場合は、メモリーカードに「system(*1)」というフォルダを作成してください。 *1 英数半角
5. P880102.FW ファームウェアファイルを、system フォルダにコピーします。
- 6.SD/MMC メモリーカードをカードリーダーから取り外し、カメラのメモリーカードスロットに挿入します。
- 7.カメラにフル充電されたバッテリーを挿入します。
- 8.カメラの電源を入れ「カメラのアップグレード」に示された手順に従って、アップグレードを完了します。

2. Mac OS X のユーザー：

KODAK EASYSHARE ソフトウェアバージョン 5 を使用する方法

- 1.SD/MMC メモリーカードをカメラから取り出します。
- 2.USB ケーブルを使用してカメラとコンピュータを接続します。
- 3.KODAK EASYSHARE ソフトウェアバージョン 5 を起動します。
- 4.[ツール] [同期転送マネージャ] をクリックします。
- 5.[画像を転送しデバイスをソフトウェアの設定と同期させる] を選択します。
- 6.[ファイル] タブを選択します。
- 7.[参照] をクリックしてデスクトップに移動し、P880102.FW を選択します。
- 8.リスト内で P880102.FW をハイライト表示（選択）し、[同期] をクリックします。
- 9.カメラの電源をオフにしてカメラをコンピュータから取り外し、カメラの電源を入れ「カメラのアップグレード」に示された手順に従って、アップグレードを完了します。

カメラのアップグレード

- 1.カメラの電源をオンにして、[アップグレード] を選択します。
- 2.[続行] を選択します。 アップグレードの完了には、約 2 分かかります。
- 3.カメラのファームウェアをアップグレードするときにメモリーカードを使用した場合、完了後に [アップグレードファイルの削除] を選択します。 内蔵メモリーを使用した場合、ファームウェアファイルは自動的に削除されるので、[終了] を選択します。
- 4.カメラの電源をオフにしてからオンに戻してください。 これで、新しいファームウェアを使用できます。